

【住民参加企画】

まちのこえ

～広報広聴委員が聞く～

「あさひまちサロン」の皆さん



地域高齢者の集いの場「あさひまちサロン」（市丸珠己代表）を訪問させていただきお話を伺いました。

「あさひまちサロン」は平成23年2月の発足以来、無休で毎月第2、第4火曜日の午後1時30分から、幕別北ふれあい交流館（幕別北コミセン）においてサロンを開催しており、60～90歳代の15～20人が毎回参加されています。



（ヨガ体操の様子）

◆「あさひまちサロン」をはじめられたきっかけは？

◇「自宅にいと笑うことも声を出すことも少ない」（市丸さん）ことから、「笑って過ごしてもらおう」という強い気持ちからはじめました。

◆どのような活動をされているのですか？

◇参加者全員で大きな声で歌ったり、歌謡ショー、ヨガ体操、麻雀、講話などの認知症予防、健康を維持して飽きない方法を取り、毎回楽しく過ごせるよう世話人の方とともに幅広く企画をしています。



◆今後の抱負は？

◇今後も無理せず、3つの「く」（楽し「く」、明る「く」、仲よ「く」）をスローガンに、どなたでも参加しやすいサロンとして、地域で支え合って続けていきたいと思ひます。

（聞き手 岡本眞利子 若山和幸）

編集後記

いつも議会だよりを読んでくださっている町民の皆さんに心より感謝しています。

次号より広報広聴委員会のメンバーが変わり、新しい顔ぶれでの議会だよりになります。

これからもより一層読みやすい紙面づくりに尽力してまいります。

板垣良輔

議会広報広聴委員会

委員長 谷口和弥 副委員長 岡本眞利子

委員 板垣良輔 荒 貴賀 小田新紀 内山美穂子
若山和幸 小島智恵 東口隆弘

議会を傍聴して

札内新北町 木村 勝雄

新しい庁舎で初めて議会を傍聴して、まず議会と傍聴席の近さを感じました。また、一緒に傍聴した方が設置されたヘッドホンを使ったところ、良く聞こえた喜んでいました。



各議員が住民の生活実態に基づき、担当者と施策を熟慮している様子が伝わってきましたが、実現には国の施策によるところが大きいことを町長等の答弁で感じました。

最後に、議会が今後も「誰もが安心して暮らせる町」を目指して、充実した議論をされることを期待いたします。

〇お知らせ

図書館で会議録の閲覧ができますので、ご利用ください。